

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等児童デイサービスつばめ		
○保護者評価実施期間	令和6年 11月 8日	～	令和6年 12月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	令和6年 11月 8日	～	令和6年 12月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 12月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	強度行動障害の利用者様に対して、強度行動障害支援者養成研修を修了した職員と専門職(理学療法士)が常勤職員として配置がされています。	毎日の記録を元に、随時必要な支援を専門職の視点から検討し支援に反映している。通常支援者の配置が手厚い。	専門職の情報から、支援者も知識を得て利用者様達により良い支援が提供できるように取り組んでいく。
2	個別・集団運動を取り入れています。	個別運動では、利用者様に合わせた個別のメニューを提供しています。集団運動では、社会性を身につけながら様々な身体の動きを体験できるようにしています。	利用者様の成長に応じてプログラムを変更していくために、PDCAサイクルのスキルアップをしていく。
3	様々なイベントがあります。	季節のイベントやボウリング、BBQ、遠足など様々なイベントを開催しています。	

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流がない。	環境の変化や人込みが苦手な子が多い為、地域交流を控えている。	休日・長期休暇などに、季節を感じられる外出活動や公共施設などに出かけ地域交流の場を設けていく。
2			
3			